

狭山市版スーパー・シティプロジェクト

概要 狭山市駅を中心とした中枢拠点をはじめ市全体の魅力をより向上させるため、にぎわい創出につながる土地利用の転換など利便性向上を図るとともに、まちと人をデジタル技術で繋ぐことで、新たな時代に対応した持続可能なまちづくりを行う。また、中枢拠点と各地区センター等との連携を図り、各地域コミュニティが将来にわたって維持し続けられるまちを目指す。

- 課題**
- 人口減少・少子高齢化の進行によるまちの魅力低下や、地域コミュニティ衰退に対応するための持続可能なまちづくり
 - 多様化する市民ニーズに対応するため、デジタル技術の導入による利便性の高いサービスの提供
 - 激甚化・頻発化する自然災害など非常時への備え

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能なまちづくりのための拠点の魅力と利便性の向上 	長期(10年)	<ul style="list-style-type: none"> 中枢拠点における周辺環境と調和した土地利用の転換等 狭山市駅を基点とした安全・快適な歩行者空間の拡充強化 コンパクトな拠点の形成に資する各地域コミュニティ拠点の利便性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 中枢拠点周辺のにぎわい創出及び利便性向上につながる土地利用 ウォーカブルなまちづくり 各地区センター等の利便性を向上するサービス
スマート	<ul style="list-style-type: none"> 多様なライフスタイルに寄り添えるデジタル技術の活用 	中期(5年)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術を活用した行政手続きのオンライン化や地区センター等の機能拡充など、いつでも・どこでも・早く・簡単に行政サービスを受けることができる環境の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 行政サービスのオンライン化や、利用者の負担軽減に繋がるサービス
レジリエント	<ul style="list-style-type: none"> 災害時でもエネルギー供給の途絶えない仕組みづくり 	中期(5年)	<ul style="list-style-type: none"> EVや充電設備、再生可能エネルギー等を導入し、災害時でもエネルギー供給の絶えない仕組みを構築 再生可能エネルギーの活用推進によるゼロカーボンシティの実現 	<ul style="list-style-type: none"> EV及び充電設備 太陽光発電設備

狭山市版スーパー・シティプロジェクト イメージ図

災害時でも
エネルギー供給の
途絶えない仕組みづくり

【全地区】



EVの導入



充電設備の設置



再生可能エネルギー
設備の設置など



持続可能なまちづくりのための
拠点の魅力と利便性の向上

【中枢拠点】



出典：第2次狭山市都市計画マスタープラン

中心市街地の魅力・生活利便性
向上に資する土地利用の推進

市内経済活性化に資する
土地利用の推進

まちなかウォーカブルの検討

【全地区】

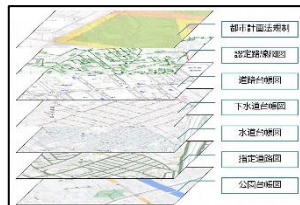
コンパクトな拠点の形成と各地域
コミュニティの利便性向上
(各地区センター等の機能拡充)

【全地区】

多様なライフスタイルに寄り添えるデジタル技術の活用



手続きナビゲーション
サービスの導入



公開型GISの公開



キオスク端末の設置



申請書自動作成機
の設置

ほか

○ = 中枢拠点

◎ = 各地区センター等